

令和4年度事業報告

I 共済事業等（共済事業及び安全普及啓発活動等）に係る事業活動の概況に関する事項

i 当該事業年度の末日における事業活動の内容、年度における事業の経過及び成果

① 共済事業

ア 契約・加入状況

- ・ 契約校（単P）数 181校

- ・ 加入数

（単位：人）

		当 初	中途退会	中途加入	年 度 末
生	全日制	56,267	148	12	56,131
	定時制	650	3	3	650
徒	専攻科	240			240
教 職 員		3,512		1	3,513
P T A 会 員		60			60
合 計		60,729	151	16	60,594

- ・ 被共済者数

16万3千人（加入生徒の保護者であるP T A会員等を加えた概数）

イ 給付状況

（単位：円）

区 分		件 数	金 額
生	死亡共済金	1	5,000,000
	障害共済金	1	650,000
	傷病共済金	2,333	27,331,000
	歯科補綴共済金	1	40,000
徒	特別死亡共済金	0	0
	特別障害共済金	0	0
	特別傷病共済金	0	0
P T A	P T A 死亡共済金	0	0
	P T A 障害共済金	0	0
	P T A 傷病共済金	1	10,000
合 計		2,337	33,031,000

給付合計のうち前年度以前の発生分の額 15,082,100円

※（一般事業）

生徒	香 料	4	400,000
----	-----	---	---------

② 安全普及啓発活動等

ア 生徒対象事業

- ・ 目的 生徒の安全と健康の維持増進に寄与する。

㊦ 学校における生徒の健康安全等に関する講演等事業への補助

5月12日	札幌稲雲高校	6月13日	大空高校
6月21日	恵庭南高校	6月24日	檜山北高校
6月24日	北広島高校	7月13日	札幌新川高校
7月15日	札幌白石高校	7月20日	札幌東商業高校
9月28日	野幌高校	9月28日	美深高校
10月13日	千歳北陽高校	10月24日	佐呂間高校
10月28日	恵庭北高校	11月9日	千歳高校
12月1日	深川東高校	12月1日	岩見沢緑陽高校
12月20日	豊富高校		

㊧ 体育授業の生徒を対象に健康管理・ケガ予防等を目的とする専門家による実技指導

10月24日	士別翔雲高校	参加人数	100名
11月7日	栗山高校	参加人数	58名
11月28日	上士幌高校	参加人数	64名

㊨ 部活動加入の生徒を対象にケガ予防、競技力向上等を目的とする専門家による実技指導

10月28日 札幌白石高校 参加人数 106名

12月9日 岩見沢西高校 参加人数 102名

- ・成果 健康・安全等に関し、意識の高揚を図る機会となった。

イ 部活動指導者等対象事業

- ・目的 女性アスリートの身体的特性に配慮した指導法を習得する。
- ・内容 専門家による「女性の身体的特性に配慮した健康管理」と題する講演会を実施し、女性アスリートに対する指導法を学ぶ。

11月18日 参加人数 60名 ホテルロイトン札幌

講師 あおもり女性ヘルスケア研究所長 蓮尾 豊 氏

青森県立北斗高等学校長 坂上 佳苗 氏

- ・成果 女性アスリートが抱える問題を理解することで、指導者等の意識の変化を促すことができた。

ウ 助成事業

- ・目的 教育関係団体が行う、安全、健康教育等の事業に助成し、生徒の健全育成を図る。
- ・内容 教育研究団体への助成金の交付を実施した。

北海道高等学校長協会生徒指導委員会 900,000円

北海道高等学校養護教諭研究会 300,000円

- ・成果 各団体の事業により、生徒の健康安全に関する意識の高揚を図れた。

エ 広報事業

- ・高P連支部総会で共済事業の状況等の説明
 - 5月6日 留萌支部 参加人数 14名 留萌高校
 - 5月13日 釧路支部 参加人数 24名 武修館高校
 - 5月14日 北見支部 参加人数 46名 北見プラザホテル
 - 5月23日 後志支部 参加人数 35名 ホテル第一会館
 - 5月24日 道南支部 参加人数 70名 ベルクラシック函館
 - 5月27日 名寄支部 参加人数 32名 士別グランドホテル
 - 5月28日 根室支部 参加人数 13名 リモート開催
 - 5月29日 十勝支部 参加人数 42名 リモート開催
 - 5月30日 日高支部 参加人数 24名 リモート開催
- ・安全互助会だよりの発行・配布
 - 共済事業の内容の周知や安全普及啓発等を行った。
 - 第15号（令和4年8月20日発行） 全生徒数分を配布
 - 定時評議員会、令和2年度末財務状況、令和3年度業務計画、共済事業加入状況、助成金交付団体、養護教諭寄稿等
 - 第16号（令和5年2月1日発行） 5年度在籍見込者数分を配布
 - 「共済事業のご案内」、共済金・香料の給付状況
- ・「令和5年度共済事業の手引」（令和5年2月1日発行）の配布
 - 道高P連加盟校に「共済事業の手引」2部を配布した。

オ 調査研究事業

- ・全国高等学校等安全互助会連絡協議会プロジェクト会議
 - 6月15日 静岡市
- ・全国高等学校等安全互助会連絡協議会役員会
 - 7月25日 さいたま市
- ・全国高等学校等安全互助会連絡協議会総会・研究大会
 - 11月11～12日 新潟市

- ii 当該事業年度における資金の借入れその他の資金調達
該当事項なし
- iii 他の法人との業務上の提携
該当事項なし
- iv 共済会計における直前3事業年度の財産及び損益の状況

①財産の状況 (単位：円)

項目	3年3月31日現在	4年3月31日現在	5年3月31日現在
流動資産	50,739,153	45,334,444	46,075,077
固定資産	69,495,392	102,490,321	125,390,084
資産合計	120,234,545	147,824,765	171,465,161
負債合計	85,560,458	117,474,212	141,330,865
正味財産(純資産)	34,674,087	30,350,553	30,134,296
準備金	50,127,345	80,127,345	100,127,345

②損益の状況 (単位：円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経常収益計	104,718,586	92,680,983	89,078,363
うち共済掛金	79,007,705	76,724,311	74,300,456
経常費用計	99,575,850	97,004,517	89,294,620
事業費	99,575,850	97,004,517	89,294,620
うち共済金	33,795,500	31,003,800	33,031,000
当期経常増減額	5,142,736	△4,323,534	△216,257
当期一般正味財産増減額	5,142,736	△4,323,534	△216,257

③当期の準備金等の積立て

- ・危険収入共済掛金額 令和4年度末純掛金総額 57,995,266円
- ・責任準備金の積立て所要額 2,899,763円
責任準備金＝純掛金総額×50÷1000
＝57,995,266円×50÷1,000＝2,899,763.3円≒2,899,763円
- ・普通支払備金 734,000円
令和4年度発生分 642,000円
過年度発生分 92,000円
- ・既発生未報告支払備金(I B N R 備金) 15,001,333円
3年度末 I B N R 備金積立所要額＝4年度共済金支払額のうち過年度災害発生分の額
＋4年度普通支払備金のうち過年度の災害発生分の額－3年度普通支払備金の額
＝15,082,100円＋92,000円－916,600＝14,257,500円
2年度末 I B N R 備金積立所要額＝3年度共済金支払額のうち過年度災害発生分の額
＋3年度普通支払備金のうち過年度の災害発生分の額－2年度普通支払備金の額
＝16,725,400円＋223,600円－656,800＝16,292,200円
1年度末 I B N R 備金積立所要額＝2年度共済金支払額のうち過年度災害発生分の額
＋2年度普通支払備金のうち過年度の災害発生分の額－1年度普通支払備金の額
＝21,005,400円＋97,000円－546,800＝20,555,600円
4年度末 I B N R 備金積立基準額＝3年度末 I B N R 備金積立所要額×4年度共済金
等の支払額／3年度共済金等の支払額
(※共済金等の支払額＝当年度に支払った共済金額＋当年度の普通支払備金額)
＝14,257,500円×33,765,000円／31,920,400円＝15,081,405円
3年度末 I B N R 備金積立基準額＝2年度末 I B N R 備金積立所要額×4年度共済金
等の支払額／2年度共済金等の支払額
＝16,292,200円×33,765,000円／34,452,300円＝15,967,182円
2年度末 I B N R 備金積立基準額＝1年度末 I B N R 備金積立所要額×4年度共済金
等の支払額／1年度共済金等の支払額
＝20,555,600円×33,765,000円／49,734,100円＝13,955,412円

令和4年度末IBNR備金積立額 = 4・3・2年度末IBNR備金積立基準額の平均
 = (15,081,405円 + 15,967,182円 + 13,955,412円) / 3
 = 15,001,333円

- ・ 準備金 20,000,000円 (準備金 = 共済会計剰余金 × 1 ÷ 5 以上)
 準備金 = 共済会計剰余金 × 1 ÷ 5
 = 50,134,296円 × 1 ÷ 5
 = 10,026,859.2 ÷ 10,026,859円

- v 償還計画書に基づき行う償還の状況
該当事項なし
- vi 対処すべき重要な課題
該当事項なし
- vii その他共済団体の現況に関する重要な事項
該当事項なし

II 運営組織の状況に関する事項

- i 共済事業等に係る評議員会の開催状況に関する事項

- ① 評議員会
定時評議員会

開催日時／場所	令和4年5月21日／ホテルロイトン札幌	
評議員数／定足数	16 / 9	
出席評議員数：12名	出席監事数：4名	
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 共済規程の変更		承認(総員)
・ 令和3年度事業報告・収支決算案		承認(総員)
・ 令和4年度事業計画・収支予算報告		了承
・ 評議員の選任案		可決(総員)
・ 理事・監事の選任案		可決(総員)

- ② 理事会
第1回理事会

開催日時／場所	令和4年4月23日／第2北海道通信ビル	
理事数／定足数	9 / 5	
出席理事数：6名	出席監事数：1名	
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 令和3年度事業報告・収支決算報告の承認案		可決(総員)
・ 令和4年度事業計画・収支予算の報告案		可決(総員)
・ 評議員の選任案		可決(総員)
・ 理事・監事の選任案		可決(総員)
・ 共済規程の一部改正		可決(総員)

第2回理事会

開催日時／場所	令和4年7月30日／ホテルロイトン札幌	
理事数／定足数	9 / 5	
出席理事数：7名	出席監事数：3名	
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 常務理事の選任及び業務分担案		可決(総員)
・ 加入状況報告		了承
・ 健康安全普及啓発事業予定校報告		了承
・ 助成団体の決定案		可決(総員)
・ 審査委員の選任案		可決(総員)
・ 全国高等学校安全互助会連絡協議会役員会報告		了承

第3回理事会

開催日時／場所	令和4年12月10日／ホテルロイトン札幌	
理事数／定足数	9 / 5	
出席理事数：8名	出席監事数：3名	
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 共済金給付状況報告		了承
・ 健康安全普及啓発事業実施状況報告		了承
・ 令和4年度予算執行状況報告		了承
・ 公認会計士監査実施状況報告		了承
・ 全国高等学校安全互助会連絡協議会総会・研究大会報告		了承
・ 北海道教育委員会立入検査実施日		了承
・ 事務局職員就業規程(第28条、第44条、第46条)の改正		可決(総員)

第4回理事会

開催日時／場所	令和5年2月17日／ホテルポールスター札幌	
理事数／定足数	9 / 5	
出席理事数：7名	出席監事数：1名	
重要な事項の議決状況		
議題及び報告事項		議決状況
・ 北海道教育委員会立入検査実施状況報告		了承
・ 令和4年度決算見込報告		了承
・ 令和5年度事業計画・収支予算案		可決(総員)
・ 令和5年度健康安全普及啓発事業計画		可決(総員)

③ コンプライアンス委員会

第1回コンプライアンス委員会

開催日時／場所	令和4年7月30日／ホテルロイトン札幌	
出席理事数：7名	出席監事数：3名	
<ul style="list-style-type: none"> 法人の理事・監事の業務上の役割 理事・監事の心得、義務と責任、権限 行政庁による監督等 		

④ 審査委員会

開催日時／場所	令和5年2月17日／ホテルポールスター札幌		
出席審査委員数：5名	出席理事数：7名	出席監事数：1名	
※三戸委員はリモート参加			
<ul style="list-style-type: none"> 共済事業の概要 災害発生状況の分析 健康・安全指導の推進方法 他 			

貸 借 対 照 表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	54,491,955	55,126,160	△ 634,205
現金預金（普通支払備金分）	734,000	916,600	△ 182,600
現金預金（既発生未報告支払備金分）	15,001,333	13,859,567	1,141,766
未収金	0	0	0
前払金	0	0	0
流動資産計	70,227,288	69,902,327	324,961
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	0	0	0
基本財産計	0	0	0
(2) 特定資産			
準備金積立金	100,127,345	80,127,345	20,000,000
責任準備金積立金	25,262,739	22,362,976	2,899,763
退職給付引当積立金	1,320,900	1,226,550	94,350
特定資産計	126,710,984	103,716,871	22,994,113
固定資産計	126,710,984	103,716,871	22,994,113
資産合計	196,938,272	173,619,198	23,319,074
II 負債の部			
1. 流動負債			
普通支払備金	734,000	916,600	△ 182,600
既発生未報告支払備金	15,001,333	13,859,567	1,141,766
未払金	0	0	0
預り金	205,448	207,724	△ 2,276
流動負債計	15,940,781	14,983,891	956,890
2. 固定負債			
準備金	100,127,345	80,127,345	20,000,000
責任準備金	25,262,739	22,362,976	2,899,763
退職給付引当金	1,320,900	1,226,550	94,350
固定負債計	126,710,984	103,716,871	22,994,113
負債合計	142,651,765	118,700,762	23,951,003
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	54,286,507	54,918,436	△ 631,929
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	54,286,507	54,918,436	△ 631,929
負債及び正味財産合計	196,938,272	173,619,198	23,319,074